

6回生 選択科目「音楽Ⅱ」授業のシラバス

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ	単位数	2単位
科目の目標	○音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、豊かな感性と情操を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、音楽文化を尊重する態度を育てる。				
教科書	高校音楽Ⅱ「MOUSA2」	副教材	Music Navigation (音楽史・楽典・ノート)		

1 学習の目標

○音楽の幅広い活動を通して、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を養い、音楽を愛好する心情を身に付ける。

2 学習の方法

- (1) 予習について
 - 基本的には必要ありません。
- (2) 授業について
 - 教科書・Music Navigatuon・アルトリコーダーの3点を使用します。
- (3) 復習について
 - 基本的には必要ありません。

<学習アドバイス> ○音楽に親しみ、音楽を進んで表現したり、鑑賞したりしよう。気付いたことは積極的にメモをしましょう。 ○音や音楽のよさや美しさを感じ取って音楽活動に生かそう。 ○自分のイメージをもって表現しよう。 ○多様な音楽のよさや美しさを味わおう。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
①音楽への関心・意欲・態度	音楽に親しみ、音楽を進んで表現し、鑑賞しようとする姿を評価します。
②音楽的な感受や表現の工夫	音や音楽のよさや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で創意工夫し、生かしている姿を評価します。
③表現の技能	音楽を表現するための基礎的な技能を身に付け、自己のイメージをもって創造的に表現している姿を評価します。
④鑑賞の能力	音楽を楽しく聴取し、鑑賞し、音楽文化に対する理解を深め、そのよさや美しさを味わう姿を評価します。

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

観点	評価材料											
	定期 考査	単元 テス ト	小 テス ト	実技 実習	発言 発表	作品	レポ ート	ノ ー ト	ワー ク シ ー ト	討 議		
① 音楽への関心・意欲・態度			○	○	○		○		○			
②音楽的な感受や表現の工夫			○	◎			○					
③表現の技能	◎		○				○					
④鑑賞の能力	◎		○				○					

<担当者からのメッセージ> ○学習の基本は授業です。予習や復習は特に必要ありませんので、授業を積極的に受けるよう心がけて下さい。表現活動では、大きな声で歌ったり、演奏したり楽しく活動しましょう。
--

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探究心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くないやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力							
課題に関心を持ち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に考えることができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されることなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	☆オリエンテーション(1) ☆合唱・歌唱(9) 「Ave Maria」 「早春賦」 「Nel cor piu non mi sento」 「赤とんぼ」 「Tonight」 ノート・楽典	授業の内容・到達度の確認 歌詞及び曲想の把握 表現の工夫音楽要素の理解 基礎的な歌唱、音楽要素の理解	①歌詞の内容を理解し、唱法の工夫をしている。各表現教材を意欲的に表現しようとしている。 ③音楽用語を理解している。 ①合唱活動に積極的に参加し、歌い合わせる喜びを体験しようとしている。		A・L・M
5		自分のパートのリズム、旋律の理解 響く声を作り上げる練習	②歌詞の内容を感じ取り、イメージを持って歌っている。 ②各歌唱曲でそれぞれの国の歌の特徴をとらえて表現している。 ③各歌唱曲を豊かに表現する発声の多様性を感じ取り、歌詞の内容や音楽の要素を理解し、原語で歌っている。	1学期中間考查 歌唱、楽典	
6	☆鑑賞(20) バレエ「くるみ割り人形」 言語	バレエ音楽の理解 バレエ、ミュージカル、映画音楽の表現の理解	③④ロシアの主な作曲家と作品について理解し、各楽曲の背景にある文化や社会の状況を把握しながら楽曲を聴き取っている。	バレエレポート 提出	B・C・E・I・M
7	ミュージカル「ウェストサイド物語」 言語		②④アメリカの音楽に関心を持ち、特徴を理解しようとしている。	ミュージカルレポート 提出	
8	オペラ「蝶々夫人」 言語	西洋文化の理解 西洋音楽の特徴の理解 ヨーロッパの音楽の文化背景についての考察	②④ヨーロッパの音楽に関心を持ち、特徴を理解しようとしている。	西洋音楽史レポート 提出	
9				1学期期末考查 鑑賞 楽典、西洋音楽史	
10	☆日本の伝統文化(10) 「琵琶楽」 「能楽」 「文楽」 「歌舞伎」 「越天楽」 言語	日本文化の理解 琴、三線、篠笛の構造の理解 調弦の理解 奏法の理解 西洋文化の理解 基本的な器楽の技能の練習	③④日本の音楽に関心を持ち、特徴を理解しようとしている。	日本の伝統文化 レポート提出	E・G・L
11				2学期中間考查 琴 楽典、日本音楽史	
12	☆ギター(10) 「明日へのマーチ」 「愛のロマンス」	ギターのチューニングや基本奏法の理解 音階やコードネームの理解	②ギターの基本的な奏法の技能を覚え、コードで演奏している。		C・G・I
1	☆リコーダー(10) 「ソナタ」 「愛のテーマ」 「スタジオジブリメドレー」 「自由曲」	リコーダー奏法の理解	②③アルトリコーダーの音色や旋律の美しさを感じ取って表現している。 ②③楽器の特性を理解し表現している。基本的な奏法の技能や運指を理解し、曲を演奏している。		A・I
2	☆アンサンブル(10) 「プレリュードⅠ」 「上を向いて歩こう」 「ETENRAKU」 「自由曲」	表現の工夫 ポディーパーカッション、リコーダー、打楽器、ギター、鍵盤楽器など多様な楽器に触れる	①②③音楽を愛好し、仲間と協力して、意欲的に主体的に音楽活動を行おうとしている。 ③リズム、歌詞、音程を正確に表現している。 基本的な奏法の技能や運指を理解し、曲を演奏している。	2学期期末考查 ギター、リコーダー 楽典	A・H・M
3			②楽器の特性や声部の役割を理解し表現している。		

※授業内容を前倒しで行う場合があります。

※【音楽への関心・意欲・態度】→①、【音楽的な感受や表現の工夫】→②、【表現の技能】→③、【鑑賞の能力】→④として表現しています。